

# 東山明子ゼミナール

## フィールドワークによるスポーツ支援のあり方を探る

### 2022年度の活動

#### 1 メンタルトレーニングを学ぶ

内田クレペリン検査による自己理解・他者理解など

2 **吹矢競技**: 社会人大会運営支援、関西大学対校吹矢選手権大会出場・企画・運営

3 **バレーボール競技**: 選手のメンタルトレーニングとメンタルサポート・試合運営



大会出場

#### 得点集計作業



### 第5回関西学生対校SWF選手権大会決勝戦

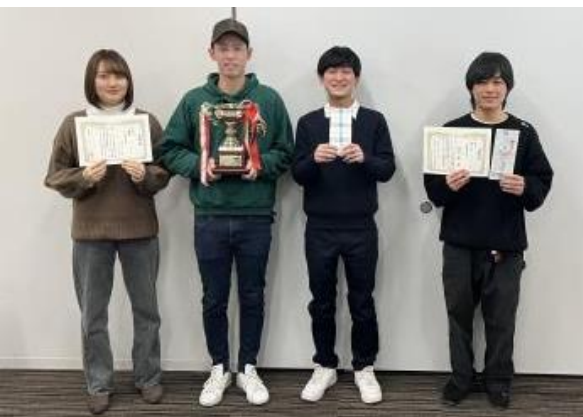
見事商大ゼミ生チームが優勝し、個人も3位に入賞

#### トーナメント優勝

商大ゼミ生チーム3年  
田端早紀  
木下亨恭  
多田雄哉

#### 個人3位

藤本歩樹



### パナソニックの9人制女子バレーボールチームのメンタルサポート

内田クレペリン検査とYG検査を実施し、リラクゼーションスキルのレクチャーも行った。実業団チームの選手たちを前にして緊張した。

心理検査は、ゼミで分析し、1人1人の性格特性に合ったアドバイスを加えた個人票を作成し、フィードバックした。

ゼミ生2人が前で検査説明中



### スポーツウェルネス吹矢競技

第4回全国SWFオープン大会(6月21日)

大阪難波のエディオンアリーナで開催。準備委員会段階からゼミ生参加。大会にゼミ生19名出場し残りのメンバーは運営の補助・サポートを行った。

学生部門優勝者は3回生ゼミの田端早紀さん

吹矢協会の方々からゼミ生の働きがよかったと評価いただいた。

### 第5回学生対校スポーツウェルネス吹矢選手権大会(12月11日)

11月中に予選会を参加8校それぞれで実施し、選抜チームによる決勝戦を大商大リアクトにて12月11日に開催。予選会の運営、決勝戦の企画・運営をゼミ生が行い、報告書も作成した。

学内で予選会を行い、選手4チーム(12人)を選出

・選手以外は大会運営

・校内で開催するにあたって事前準備も行った

・9大学が集まり、リアクトにて大会を実施

### V9チャンプリーグ開幕戦の運営補助

多くの参加者があり忙しかったが、迫真の試合を間近でサポートでき、有意義であった。



試合開始前の打ち合わせ



参加したゼミ生全員集合

### ゼミ活動を通して得たこと・体感したこと

この一年、東山先生のもとで様々なスポーツ活動を通して、大会の開催にあたり、運営としての立場の大切さや難しさなど体感することができ、これからの活動や将来に向けての経験を得ることができました。

また、ゼミ活動を通してスポーツの楽しさや難しさなど、身をもって感じた。この活動を通して、スポーツに対する積極的な意欲や深い考え方を自分自身で理解し、ゼミ生皆にフィードバックする事で、多くの知識を得る事によって自身の経験を深める事ができたと感じました。

最後に一年間の活動を終えて、人として成長する事が出来る環境の中で、これからも積極的に様々な活動で、スポーツの素晴らしさなどを広める事が出来るように日々活動していきたいと感じた。